

所長	所長補佐	技術補佐	保健師長	係長	所員

令和4年度高齢者歯科訪問診療事業運営委員会

及び同事事故処理委員会報告書

令和4年6月10日

記録者 歯科保健事業所

歯科衛生士 伊藤 恵子

令和4年5月19日(木)に開催された標記のことについて、その概要を下記のように報告いたします。

記

日 時 令和4年5月19日(木) 午後7時～8時30分

場 所 名取市体育館 1階 会議室2

出席者

運営委員会委員

守 篤彦委員、大宮雅人委員、池田輝樹委員、伊藤雅之委員、瀧田房敏委員

佐々木留美子委員、川村米子委員

事故処理委員会委員

我妻諭委員、小畠和弥委員、西條尚男委員、笹川哲哉委員、高橋仁志委員、

清水俊克委員、仲島一郎委員

事務局

安部久美子所長、樋口幸彦所長補佐、高橋千春技術補佐、佐藤久美子母子保健係長、

盛合由紀保健師、伊藤恵子歯科衛生士

次 第

委嘱状交付

運営委員(任期2年間)

事故処理委員(任期2年間)

司会：樋口所長補佐

*公開対象になっているが本日の傍聴者なし

1. 開 会

2. 挨 捶

<山田市長>

本日は大変お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。日頃より保健行政に対しまして深いご理解をいただき感謝申し上げます。只今は名取市高齢者歯科訪問診療事業運営委員7名、事故処理委員7名の皆さんに委嘱状交付をさせていただきました。お引き受けいただき本当にありがとうございます。この事業は平成8年の開始以来26年間の長い歴史がある事業ですが、これまで一度も事故もなく安心安全に遂行されてきました。コロナウイルス感染症対策をしながら診療にあたっていただきありがとうございます。

口から食事が出来ると心も前向きになり、お口の健康は全身の健康とQOLの向上、合わせて肺炎、感染症予防、認知症予防の効果があり口腔ケアの重要性も高まっています。この事業がより良いものになるよう本日も様々なお立場からご意見をいただきたいと思います。

自己紹介

3. 会長・副会長の選任 (山田市長が仮議長を務める)

会長：守 篤彦委員：副会長：大宮雅人委員

… 大宮委員より会長推薦

<守会長>

本日はお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。これまで 26 年間大きな事故やトラブルもなく順調に経過しております。社会では高齢化が進み、今後も訪問診療がますます重要になってきます。本日も皆様にご協力いただき進めていきたいと思いますので、宜しくお願ひいたします。

<大宮副会長>

守会長のもと副会長として、出来ることはやっていきたいと思いますので、今後とも皆さまのご協力を宜しくお願ひいたします。

4. 報 告

令和 3 年度歯科事業について

報告者：伊藤 DH

① 高齢者歯科訪問診療事業（別添え資料参照）

（資料 1 頁から 3 頁で説明を行った。）

1) 年代別申込者数・受診者数

・診療申込み 18 人（新規 11 人・再診 6 人・継続 1 人）…継続は年度を跨いだ診療者

2) 診療者の要介護状況

・申請中の方は、歯牙破折で不良肉芽あり義歯装着時痛みあるため診療希望。診療にて義歯装着可能になり食事が摂れた。2 週間後家族に看取られ静かに最期を迎えた。

・要支援 1 の方は、腎不全にて週 3 日透析を行っている。補綴物が上下数本脱離にて、体力回復と審美的にも前向きになれるよう診療希望。（92 歳）

3) 受診者の地区別状況

・10 地区

（愛島・名取が丘・増田西・館腰・ゆりが丘・みどり台・増田・下増田・閑上・高館）

4) 診療者の状況

・診療終了：14 人・継続 4 人

申込経緯

・ケアマネージャー：12 人・家族 5 人・本人 1 人

5) 回数別受診者数

・診療回数 10 回の方は、C 処置と補綴物装着・義歯の調整であった。

在宅酸素で寝たきりのため、顎関節の動きや噛む力が弱くなり、思うように噛んで食べる事が出来ず複数回の診療を要した。

・11 回の方は、義歯新製と調整であった。

6) 月別受診者数・診療回数（延べ数）

・延べ人数：41 人・延べ回数：68 回

7) 年度別受診者数及び延べ診療回数

・実人数：18 人・延べ回数：68 回

8) 診療状況

- ・う蝕、歯冠修復 9 人・抜歯 3 人・歯周病処置 2 人・義歯 9 人

9) 介護サービス利用状況

- ・デイサービス利用が 11 人と多かった。
- ・訪問看護、訪問リハビリなど在宅医療が主になってきている。

10) 診療者の担当医状況

- ・かかりつけ歯科医：14 人（再診 7 人・新規 7 人）
- ・歯科医師会からの紹介：2 人
- ・本人の希望：2 人

* 歯科訪問診療では、対象者が疾病や体力低下があるため感染予防には十分配慮しながら診療を行った。医療事故の発生はなし。

令和 3 年度は診療者 18 人中新患が 11 人（61.1%）であった。診療者のうち 8 人は認知症状が進行しており、うち 7 人は新患であった。

② 歯科保健事業について

報告者：佐藤母子保健係長

（資料 4 頁から 5 頁で説明を行った）

1) 幼児歯科健診事業

- ・全ての健診において「むし歯のない児の割合」が高くなっている。3 歳 6 か月児健診では「一人平均むし歯数」が減少し、むし歯のない児の割合が市の健康づくり推進計画の歯科保健事業目標の 85% 以上を維持し、一人平均むし歯数も県と市の目標の 0.58 本以下を達成した。
- ・2 歳 6 か月児歯科健診において、フッ化物歯面塗布は 589 人（96.2%）希望しなかった児もかかりつけ歯科で定期的に塗布している。
- ・3 歳 6 か月児健診において、むし歯のある児には歯科受診の紹介状を渡しており 102 人中 58 人（56.9%）と半数以上が治療に結びついている。

2) 成人歯科保健事業

報告者：高橋技術補佐

ア. 歯周病検診（40 歳・50 歳・60 歳・70 歳の節目検診）

<実施状況>

- ・平成 31 年度より対象者全員に受診票を送付したこともあり受診率が向上したが、令和 3 年度は 9.4% と減少した。令和 3 年度から個人負担が 500 円となったことも要因の一つだと思われる。
- ・市外で検診を受けたのは 6 人（1.5%）であった。

<検診結果> . . . 課題

- ・受診者 402 人中 344 人（85.6%）が要精密検査であった。
問診より自覚症状のない中で歯周病が進行していることが伺える。
かかりつけ歯科医を持ち年 1 回以上は歯科検診を受けること、日頃のセルフケアが大切であることを啓発していく必要がある。

イ. 妊婦歯科健診

<実施状況>

- ・平成 31 年度より広域（名取市・岩沼市・亘理町・山元町）の指定歯科医療機関での個別健診になったことで受診率が上がった（37.5%）。

- ・市外の指定歯科医療機関で健診を受けたのは8人(3.4%)。
- ・健診結果では、要治療が194人(82.6%)であった。そのうち、歯周治療を要する人は111人(57.2%)で、歯周ポケットが6mm以上は7人であった。

<課題>

- ・妊娠期は女性ホルモンが大きく変動するため歯周病の症状が悪化しやすく、唾液量も減るので口臭や口腔内の粘つき、加えてつわり等で体調の変化が起こり間食も増え、食事も不規則になることから歯みがきをしていてもむし歯や歯周病のリスクが高くなる。母子手帳交付時や幼児健診時などに口腔ケアの大切さや歯みがきの仕方を伝えていく必要がある。
- ・受診した歯科医院でブラッシングや清掃用具の使い方の指導を受けており、むし歯や歯周病があった場合は、かかりつけ歯科医院などで治療を受ける様に伝えているが、今後も受診率向上を図りながら歯周病予防に努める必要がある。

5. 議 事

令和4年度歯科事業(案)について

報告者：伊藤 DH

① 高齢者歯科訪問診療事業

<方針>

歯科治療を実施することで食事が摂れるようになり、全身状態が改善され、ADLやQOLが向上していくことを目指す。

診療前後の口腔ケアや介護者への口腔衛生指導により、誤嚥性肺炎などの合併症予防に努める。

<事業の詳細>

- ・対象：市内に住所を有する65歳以上の方で寝たきり等で通院困難な方
- ・診療内容：う蝕・歯冠修復処置、外科処置(抜歯等)、歯周病処置、義歯調整等
- ・診療までの流れ

申し込み・・・本人・ご家族、ケアマネージャー

電話・窓口受付・・・名取市歯科保健事業所

事前調査・・・訪問・緊急時は電話等で聞き取り調査(口腔観察・口腔ケア)

歯科医師との連絡調整(かかりつけ以外は歯科医師会より紹介)

訪問診療・・・訪問診療の実施

後方機関として名取市医師会の協力

訪問診療後・・・訪問診療後の状態観察・口腔ケア、本人及び介護者への口腔衛生指導

② 歯科保健事業

1) 幼児歯科健診事業

報告者：佐藤係長

<方針>

3歳6か月児健診において、むし歯のない児の割合を85%以上にする

<事業の詳細>

- ・1歳8か月児健診時の個別歯科指導の強化
- ・2歳6か月児歯科健診時のフッ化物塗布の実施・小集団指導の実施
- ・3歳6か月児健診において、むし歯のある児は紹介状にて受診状況を把握

- ・幼児健診時に顎模型での歯みがき指導と歯科相談
- ・来所相談・電話相談での母親への専門的なアドバイスの実施
- ・幼児の仕上げ磨きの仕方や口腔機能から見た食べさせ方の工夫等をアドバイス
- ・地域での成人歯科健康教育の場において、幼児のむし歯の実態を伝えて家族ぐるみのむし歯予防を推進する（歯の健康への関心を深め、家族への波及効果を期待する）

2) 成人歯科保健事業

報告者：高橋技術補佐

ア. 歯周病検診

＜方針＞

- ・8020運動を推進し、歯周病検診の受診率を15%以上にする

＜事業の詳細＞

- ・対象者全員への受診票の送付。個人負担金 500円
実施期間は、令和4年6月1日（水）～11月30日（水）
指定歯科医療機関として広域で実施（名取市・岩沼市・亘理町・山元町）
- ・広報、ホームページ、FMなどらじ、地域での歯科健康教育において歯周病予防啓発と受診勧奨を行う
- ・歯周病予防のパンフレット配布（歯周病検診の通知送付時）

*令和4年6月よりパーソナルヘルスレコード（マイナンバーカード）で見ることができる。

イ. 妊婦歯科健診

＜方針＞

妊娠期から口腔ケアに気をつけ、安心して出産・育児ができる

＜事業の詳細＞

- ・母子健康手帳交付時に受診券を配布する。個人負担金 500円
実施期間は、令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）
指定歯科医療機関として広域で実施（名取市・岩沼市・亘理町・山元町）
- ・母子健康手帳交付時に歯周病予防のパンフレット配布

6. その他

一 質疑応答 一

高橋委員

Q：診療で使用している器械（歯科医師会所有）が途中で新しくなったが調子はどうな
のか。現場で困っていることはないか。

また、3歳児健診での一人平均むし歯数の2市2町の状況はどうなのが。

佐々木委員

A：令和2年地域歯科保健状況から、名取市の3歳児における一人平均むし歯数は、
0.43本で良い方から9番目です。宮城県は0.54本・全国は0.39本・岩沼市は
0.44本で10番目・亘理町は0.66本・山元町は0.73本（後ろから11番目）
富谷市が0.80本。先生方のお蔭で良い結果となっています。

事務局（伊藤 DH）

A：以前のポータブルユニットに比べ軽量で、他に5倍速のエンジンもあるので楽に診療が出来るようになりました。2件同時に診療がある場合も内容によりますが、5倍速エンジンを2台用意していただき助かっています。今のところ問題はありません。

池田委員

- ・質問というよりお願いです。

3歳6か月児健診でむし歯のある児に紹介状を渡していますが、昨年末にハガキの保護シールを紛失した方がいて、個人情報保護の点からも健診時に保護シールは捨てないよう周知して欲しい。

*健診時には紹介のハガキと保護シールは封筒に入れ、そのまま治療時に渡して下さいと伝えてあります。⇒現在はハガキと保護シールはテープで留めてあります。

佐々木委員

・お願いになりますが、宮城県第2次歯と口腔の健康づくり基本計画の見直しが来年迫っており歯科の調査を実施することになりました。歯科実態調査アンケートで幼児に関しては市町村に、多岐にわたって行うアンケートは先生方へ、歯科口腔診査を宮城県歯科医師会を通してお願いすることになります。その時は宜しくお願い致します。

高橋委員

・岩沼歯科医師会で実施している『歯と口と健康のつどい』ですが、コロナの影響で今年の9月10日（土）も中止となりました。つどいの準備に7～8か月かかる事業で500人～1000人の集客があることは高く評価されています。歯科医師会では、あと1年名取市で開催したいと考えていますので、来年か再来年か分かりませんが開催の際は、ご協力宜しくお願いいたします。

7. 閉会

大宮副会長

皆さん、本日はお忙しい中、お仕事終わりのお疲れの中、本当にお疲れさまでした。保健センターの皆さんには会議の準備から資料の作成と本当にありがとうございました。新しい体制でより良い運営をしていくために、今後も皆さんで協力していきたいと思いますので宜しくお願いいたします。

これをもちまして、令和4年度名取市高齢者歯科訪問診療事業運営委員会及び事故処理委員会を閉会させていただきます。

皆さん、お疲れ様でした。